

自分が好き

友達が好き

遊ぶの大好き!!



3月園だより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年3月
夢見ヶ崎保育園

今年度もいよいよ最後の月となりました。たくさんの経験を重ねてきたこどもたちは、表情も一段と輝き、進級や就学への期待がふくらんでいるようです。残りの日々も、こどもたちが充実した毎日を過ごせるように、保育を進めていきたいと思いをします。

☆☆☆ 1月の目標 ☆☆☆

- ☆春の自然に気づき保育士等や友達と一緒に楽しむ
- ☆成長を喜び合い、就学・進級に期待を持って過ごす

- ### 3月の予定
- 2日(月) ひなまつり集会・会食(幼児)
 - 3日(火) 卒園を祝う会
在園児と職員でぞう組の卒園をお祝いします。
 - 5日(木) 卒園式 総練習
 - 7日(土) 卒園式(ぞう組の保護者参加)
 - 11日(水) お別れ遠足(ぞう組)
 - 12日(木) 園医健診
 - 17日(火) 進級お祝い会
 - 18日(水) なかよし散歩(幼児)
 - 30日(月) お別れ会

絵本

*今年度の絵本貸し出しは6日で終了となります。絵本の整理をさせていただくので翌週13日までに返却をお願いします。今年度も皆さんが気持ちよく借りることができました。ご協力ありがとうございました。

《新年度に向けて》

通常保育の中で新年度準備を行います。月末には、新クラスへの移動を進めていく予定です。詳細は後日お知らせいたします。

園長より

先日、年長児と一緒に夢見ヶ崎動物公園に行ってきました。すでに「河津桜」が満開でヒラヒラと舞う花びらと戯れる小鳥にこども達も私も目を奪われ…。一緒に季節の移ろいを感じるとはこのようなことなのだろうなと思いました。保育園ではこども達が毎日色々な発見を繰り返し、その積み重ねが成長に繋がっています。大人には見えない変化もこどもにとっては大発見!その気持ちに寄り添う心を忘れずにいたいですね。

今年度もあとわずか…年長児の卒園もすぐそこです。夢見ヶ崎保育園全体が1クラスの気持ちでこども達に寄り添い、大切に過ごしていきたいと思いをします。



ぞうぐみが作ったテントとペンギン
3月下旬まで夢見ヶ崎動物園のパークセンターに飾ってあります。

もうすぐ進級・卒園！

お友達や保育者といろいろな経験を重ねる中で、心も体もぐーんと大きくなったこどもたち。

そんな各クラスの成長した様子をお届けします！



ひよこ組 (0歳児)

入園した当初はハイハイをしていたこどもたちも、今では「外で遊びたい！」と元気いっぱい園庭を歩き回り、戸外遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。また、友達が大好きで、顔を見合わせて微笑み合ったり、保育士とのやりとりを楽しんだり、毎日かわいい笑顔がたくさんあふれています。「自分でやりたい！」という気持ちがぐんぐん育ち、靴を履こうとする姿など、挑戦する場面が増えてきました。できたときに見せてくれる嬉しそうな表情が本当に可愛らしいです(*^-へ^-*)



ぺんぎん組 (1歳児)

友達と遊ぶことが大好きなぺんぎん組。登園してくるお友達の名前を呼んだり元気よく笑顔で迎えています。テラスや園庭では、お友達と一緒に走り回りたくさん体を動かしています。担任と手を繋いで上り下りしていた築山も今では一人で上り下りできるようになりました。全員が2歳を迎えて庭の三輪車に乗るのも楽しみの一つようです。一日一日できることも少しずつ増えて、心も体もぐーんと成長しました。



うさぎ組 (1・2歳児)

引越越しオニや3匹のこぶたごっこなど集団遊びが楽しめるようになってきました。お着替えや靴を履くことなど自分で出来るが増えてきて、やる気が出てきています。歌や手遊びもすぐに覚えてとっても上手♪皆で大合唱がはじまりますよ。毎日、お外でたくさん遊んで、元気いっぱいのこどもたち。

もうすぐ1階のお部屋になることをとても楽しみにしています。期待いっぱいのうさぎ組です♪



りす組 (2歳児)

恥ずかしがり屋さんが多いりす組。初めてのことに慎重に取り組んできましたが幼児クラスの姿に憧れ、いろいろな経験を重ねてきました。やってみたくらいと思ったことができるとうれしくて、さらに挑戦、友達が遊んでいる様子に刺激され、一緒に楽しむ輪がどんどん大きくなっていきました。「次はぱんだ組になるんだよね～」と期待いっぱいの表情にこの一年の成長があふれています。



ぱんだ組 (3歳児)

友達と遊ぶことが楽しくなり始めた一年でした。隣で同じ遊びをするだけでなく、「ここで、カレーを作っているから、そっちでトマト切って！」など、それぞれが分担しながら同じ遊びを作り上げることも出てきます♪お庭での集団遊びでは、ゲームのルールを理解する力がついてきました。友達と顔を見合わせて「楽しいね♪」と言いながら転がしドッチや氷鬼、だるまさんがころんだなどしている姿に成長を感じます。



きりん組 (4歳児)

友達との関わりが深くなり、集団での活動が楽しくなった一年でした。庭に出ると「おにごっこしよう！」と皆で集まったり、「力を合わせてやろう！」という声が聞かれたり、困っている友達のもとへ駆け寄ったり等々…たくさんの成長を感じる場面がありました。制作でも真剣な顔で難しい工程を自分で考えながら集中して取り組めるようになりました。いよいよ、たくさんのお話を教えてもらったあこがれのぞう組になります！



ぞう組 (5歳児)

年長として色々なことに取り組み、日々、成長しているぞう組。今年は「こども会議」と称して色々なことを自分たちで考え、話し合いで決めてきました。最初は少人数から始めた話し合いも、今ではクラス全員で進めることができるようになりました。自分の気持ちを伝えるだけでなく、相手の話も聴いて結論を出す姿に成長を感じ、「すごいな～」と毎回感動している担任たちです。